センターホール型荷重計
GL－□
取扱説明書

株式会社東横エルメス
東亞エルメス株式会社

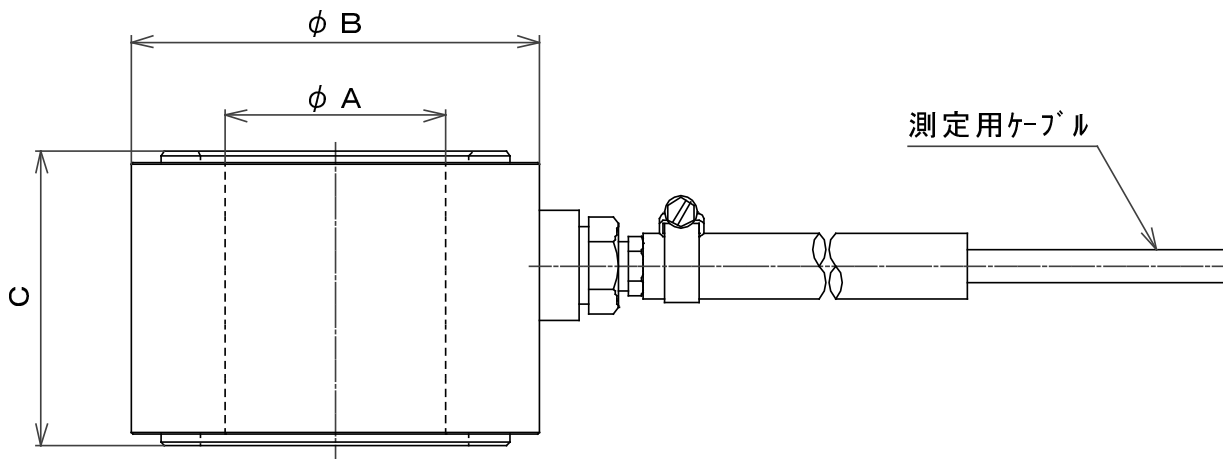
2009.11.02

1. 仕 様

型式	GL-300kNC	GL-500kNCA	GL-1.0MNCA	GL-1.5MNCA	GL-2.0MNCA
測定範囲	300 kN	500 kN	1.0 MN	1.5 MN	2.0 MN
定格出力(RO)	0.9 mV/V 以上				
定格出力ひずみ	1800×10^{-6}st 以上				
直線性	±1.0 %RO 以内				
ヒステリシス	±1.0 %RO 以内				
許容過負荷	150%				
許容温度範囲	－10～＋80 ℃				
許容耐水圧	0.2 MPa				
最大印加電圧	10 V				
入･出力抵抗	350 Ω ±2%				
絶縁抵抗	DC25V にて 500MΩ 以上				
質量	約 1.0 kg	約 3.5 kg	約 8.0 kg	約 12 kg	約 16 kg
ケーブル	S4-5（$0.5mm^2$ 4 心、シングルシース）				
ケーブル標準長	3 m				

･極性は、+;圧縮です。

2. 構 造

概略の構造と各部の名称および寸法を下図に示します。

型式	GL-300kNC	GL-500kNCA	GL-1.0MNCA	GL-1.5MNCA	GL-2.0MNCA
φA	20	60	90	110	120
φB	48	111	153	183	198
C	60	80	100	110	120

単位:mm

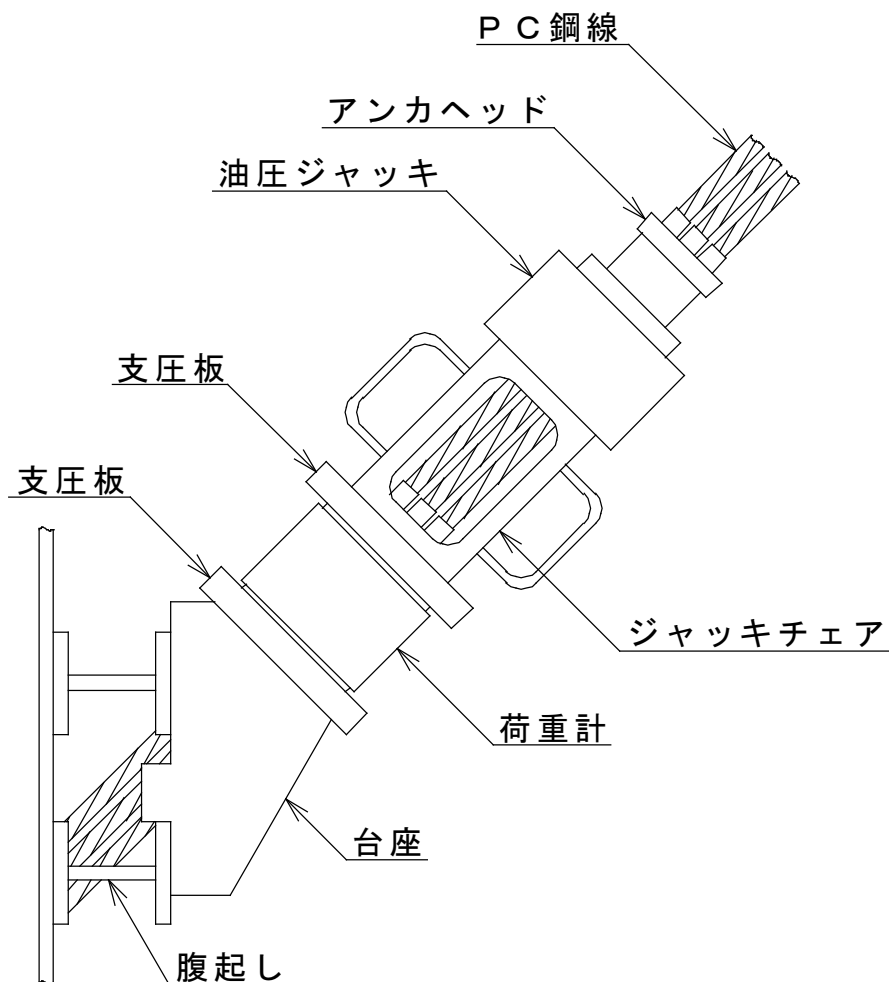
3. 取付方法

3.1 取付前の注意事項

(1) 検査成績表と製品番号を照合して下さい。
(2) 指示計器などで作動の確認をして下さい。
(3) ケーブル接続を行う場合は、事前に出力値と絶縁抵抗値の測定を行って下さい。
(4) 取付けの際、ケーブルおよびその引き出し口に十分注意して下さい。
(5) センターホール型荷重計の受圧部に接する支圧板は、平滑な面のものを使用して下さい。

3.2 取 付

(1) 下図設置例を参照し荷重計を所定の位置にセットして下さい。
(2) 無負荷の状態で測定した値を「初期値」として記録して下さい。
(3) 載荷を開始する前に、設定した荷重の指示値を算出しておき、指示計値とそれとを照合、確認しながらゆっくりと油圧ジャッキに圧力をかけて下さい。

-設置例-

4. 測定方法

（1） ケーブルの接続方法は、入力⊕が赤色、入力⊖が黒色、出力⊕が白色、出力⊖が緑色としていますので、当社以外の指示計器を使用する場合は注意して下さい。

（2） 測定時刻とその時の工事内容を正確に記録しておくとデータの検討に有効です。

※ご注意：当社指示計を使用した場合、圧縮で出力値はプラス方向を示します。

5. 計算方法

（1） 計算式

$$N=(M-I)\times f$$

N：荷　重　〔MN〕
M：測定値　〔$\times10^{-6}$st〕
I：初期値　〔$\times10^{-6}$st〕
f：校正係数〔MN／$\times10^{-6}$st〕

（2） 計算例

M ：800　$\times10^{-6}$st
I ：100　$\times10^{-6}$st
f ：0．000556　MN／$\times10^{-6}$st

N＝(800-100)×0．000556=0．3892
したがって荷重は389．2kNとなります。

ご不明な点は弊社製造部までご連絡下さい。
TEL　046－233－7715　FAX　046－233－7878